商工振興座談会

当市は交通の要衝に位していることと近郷に豊富な人的資源を有し環境に恵まれているが、当市の商工業の発展振興はまずもって営業資金の導入、工場誘致の実現、或は既存工場の拡充と合理的経営、その他秋葉山と温泉開発等によって将来の発展、振興は大いに期待が出来ると存じます。更に今回町村合併促進法の施行によりまして近郷町村の合併の重要な課題にもぶつかっておりますのでこの機会におきまして、商工業の発展振興についての御高見を拝聴し、今後の市の商工行政の推進の参考に資したく思います。〔窪田市長挨拶〕

業者に足りぬ気魄

温泉開発は綜合計画で

出席者（順不同 敬称略）

商業 関川卓一
市会議員 青木省三
三新軒社長 遠藤茂夫
商業 神田春一
佐藤造機会社々長 佐藤清
秋山製材株式会社 秋山利夫
第四銀行新津支店長 酒井精次
北越銀行新津支店長 山口秀策
商工会議所会頭 錦織豊松

市側
窪田市長
長谷川助役
大和商工課長

工場誘致の早期実現を

〈長谷川助役〉商工課長の方から抱負を一つ。

〈大和商工課長〉御承知のように最近経済事情がデフレの様相を呈し、それに昨年末頃から強行されている金融の引締政策なお二十九年度は国の緊縮予算の影響を受けて、そのデフレがおそらく本年の八九月頃に最も深刻になるのではなかろうかと云うような観測が強くなって来るのであります既に各地の商店に於ては破産、整理と云うような状況におちいっているものが続出をしていると云うようなことで、不況が最もこたえるのは中小企業ではないかと云うような事ですが、特にこの市の中小企業を担当している我々と致しまして二十九年度予算編成には、これらを加味して第一に金融対策、第二番目に企業経営の合理化、第三番目に工場誘致と云うような事を重点的に取上げている訳でありますが、現在の段階では金融の裏附けだけでは、うまく行かない。一応、国並びに県の制度を多分に取入れその可能の範囲で市の歳計現金を附加えると云うような方向を取っているのでありますが、金融だけの裏附けでは企業の経営についても非常に不安じゃないかと云う事で、これは企業の経営の合理化を多く取上げると云う事に致しているのであります。それには個人の経営はもとよりですが、一応各種の協同組合を通じて組織の強化と云うようなところを狙いとしております次に、工場誘致では御承知のように当市には大企業がない、すべての物産につきましても特産とまで行かない為に商工業については非常に不利の点が多いのであります。そこでこの工場誘致につきましては非常に関心を持って居り、本年はなんとしてもこれを早急に実現しようと云う訳で一応、誘致の目鼻をつけると云うことに力を注いでおります。これにより商業関係においても活潑になりましょうし、又工業関係においても大企業の下請けと云う関連性も出て参りますのでこの市の商工業の発展はどうしても企業を起すと云うことにある訳でありますので、この点特に重点策として強力に推進致したいと考えている訳であります。しかしながらこの市の財政につきましては国の緊縮政策の余波を受けまして非常に苦しい点があり、従って商工予算においても決して十分ではありませんが、これを高度に活用をするという事が我々の念願としているところであります。

「日本ビール」は有望

目標に向って最大努力を

〈長谷川助役〉それでは商工業の発展上、新津のありかたとしては一体どこから手をつけて行ったら良いかということから……

〈山口〉もうすこし商工会議所を強化して一致協力をする一貫した方針がなければ駄目だと思うんですがね。

〈錦織〉私の考えでは新津に特にふさわしく他の土地よりも有利な事業があるならば、それらをみて工場の誘致、工場を建てると云う事も大きな問題で必要なことだと思います。この間話題になったビール会社は確かにこの土地にふさわしい工場誘致だと思うのですが、あれらを市として全力を上げてやる訳には行きませんか。これは関係者に聞いたんですが、この間ビール会社の販売部長が新潟に来られ、新潟に一つと、その他に一つ、全国に二ヶ所工場を作る計画だと云う事で新潟県の方に非常に関心を持っていると云う事で実情から行きますとビールの最盛期になると輸送の関係で間に合わないので新潟と東京附近にやりたいと云う予想で五万石位と云う事でありますが、全々みこみがないと云う事でもないと思うんですが。

〈市長〉先般私が申上げました「日本ビール」の方ですか。

〈錦織〉「日本ビール」です。

〈市長〉「日本ビール」の方では関西方面に先に建設し、その後新津の方を第二候補にしているんですが、大変に輸送費がかかるので工場を分散して建てたいと云う事でしたが、私共が行った時、十万石単位で周辺の消費地で十万石消費をしてもらわないと工場を新設出来ないと云う事で新潟県は四万五千石位しか飲んでいない。近県の富山、長野、福島、山形の方を合わせると十万石以上になりますので候補地としては相当考慮をしているが資本がなかなか十五億から二十億位かかるので一時に資金繰りが出来ないので、関西の方を第一次にして、その次に新潟県を考えたいと云うお話です。

〈錦織〉販売部長の話をきくと、関西の方は「日本ビール」は微力で他のビール会社が盛んにやっているが、そこに割りこんで行くと云うのは莫大な犠牲を払わなければならない、それよりも未だ人の目をつけない方に工場を作って附近のものを有利に持って行った方が非常に会社の為になると云うような意図を持っている。

〈市長〉資金難になって来ますと当初計画は変りますね。

〈錦織〉会社の内容が非常に良いのでありますから、やる気ならば資金計画なり、その他楽なんでないかと云うことを考えております。積極的にこの間話したように会社の内情が分かる人があったら調べてもらって……。

〈市長〉その点現に調査研究をしている訳でありますが。

〈佐藤〉目標をつけたら最大の努力を払ってやらなければ駄目ですね。

〈山口〉確固たる方針のもとに、これは良いと思ったら「日本ビール」一本で、いわゆる輿論を喚起してやったら良いと思います。

〈市長〉浮気を起すと……（笑声）

温泉は大衆浴場に

高橋氏 第二計画は考えず

〈長谷川助役〉外貨獲得という面から温泉開発について……。なお過日市長が上京され、只今高橋さんが掘っている赤池の温泉と帝石の井戸の問題について各方面と折衝して来られましたのでそれから一つ。

〈市長〉高橋さんとしましては最初調査をしてもらったその見通しと現在の状況が食違って困ったと云うお話でしたが、市の方の熱意に動かされ現在の状況の下に出来るだけ金を掛けないで利用したいとのことで高橋さんが現在もって居られる遊休設備（建物）を新津へ持って来て大衆浴場を設けたいと云うことでありました。それで位置は色々工事の関係もあるので出来る事ならば近間にと云う話であった訳ですがなかなか土地を手に入れるに困難な事情があり、そうかといってあそこの池を埋立てても洪水時に於て堤外ですから安心が出来ないと云うような事から色々上京委員の方とも研究をしてみた結果、堤防を越したところに市有地の池があるから、それを埋めてあそこに設けようと云うことになっている訳です。

もう一つの帝石の桐木沢の井戸ですが、あの井戸は、今油を掘っているんですが、あれは湯が相当あると云う事でそれを何とか帝石の方から譲り受けられないかと云うことで上京した際、帝石へ行きましたが、帝石としては油を出すための井戸であり又、通産省補助の井戸であるから、この問題については今の段階では御返事出来ないと云う事でした。それで高橋さんの方へ第二計画としてもう一本掘ってもらいたいとお願いしたが、この井戸があの状態で自分としても相当投資をした現在では金の持合せがないから今後の掘さくについては考えていないと云うお話でございました。

〈酒井〉大衆浴場の管理は市にやらせると云う事ですか。

〈市長〉そこまでまだ話を進めておりません。

仏舎利塔を建設

市長 市民として協力

〈佐藤〉仏舎利塔その後のお話ありますか。

〈市長〉仏舎利塔の誘致は、観光と宗教関係から人を集めるにも一番手取り早い施設なので、市としても別にたいした犠牲を払わなくとも良いようでありますから誘致をするようにしたいと思っております。印度から平和会議に来られた方が現場をみて大体決定をしてゆくことになっております。今朝も宗教連盟の市内のお寺さんがお出になって自分等としても大いに誘致に馬力をかけるから市も大いに協力をしてくれと云うような事でありますので市民として出来るだけ協力して行きたいと思います。

〈錦織〉仏舎利塔の建設は秋葉山の開発に相当関連して来る訳ですね。

〈市長〉熊本も出来たんですが、大へんなお詣りがあるそうですね

〈錦織〉仙台も出来たんですが、そっちも良く調査をしてどういう風にやられたか研究をする必要がありますね。

〈酒井〉なんか名物を作らなければ駄目ですね。

秋葉全山を植物園に

頼みにならぬ観光協会

〈遠藤〉温泉開発は総合的な計画を立てて行くのが第一条件ではないか、その上で一つの会社を作ってその運営に当った方が早急に且つ効果が上るんではないか……。

もう一つ秋葉山には非常に草木が珍らしいのがあるんですね。小学校の生徒を動員して一つ一つ名札をつけて秋葉山全体を植物園にする、それが手取り早いのではないんですか。修学旅行をどんどん持って来ると云う事も良いのではないですか。

〈市長〉良い事ですね。

〈佐藤〉道路を先ず造って貰うんですね。

〈関川〉今の植物の話は山岳会で調べているんですが、やりたい気持はあるんですが、費用の点で出来ないんですね。

〈神田〉高等学校を別としても、毎日小学校の生徒が秋葉山めざして来るが、これらに対しては何等施設がない本当に新津の秋葉山は良かったと云う事が子供達の胸にしまわれているかどうか、どこに行って眺めれば一番眺めが良ろしいか、秋葉山の特色はどう云うところにあるかと云う事も摑み得ずただ山に来て飯を食って帰りにつつじの木でも引き抜いて行くと云うようなさむざむとした現在の状態ではないかと思うんです。折角来る子供達が半日でも楽しく遊んで行けるような施設をしなければ、秋葉山の価値が半減するんではないか。今のお話で折角木に名札をつけても珍しい物が持ち去られる事もあるのでその点考えてほしい

〈市長〉秋葉山の方は都市計画によって道路網を整備するようにやっているんですが、市費だけでは困難なので国の補助と平行的にやっていますが国の予算の関係で現在ですと年間二百万円位の仕事しか出来ない訳で遅遅として進みませんのでそれだけに依存をしているとなかなか開けませんし都市計画と別に細道でも良いから失対の労務者でも使って掘さくをしてそうした学校の子供達或は観覧者の便宜を計りたいと思っております。今年は幸清水の掃除をやりましたし、上屋も十万円ばかりかけました。水を流すところも良く掃除をして井戸かえも致しまして段々手をつくしております。

新装成った幸清水

施設の急速充実を

〈酒井〉今の秋葉山は良い条件のところですが、私は水原ですけれども水原は白鳥を大変宣伝して駅に相当書いたのがあるんですが、新津には全々書いたものがないんですね。誰方が宣伝の方をやっていられるかわかりませんが。

〈遠藤〉現在ではよりどころがないんですよ。良い話があっても話の持って行き場がない。観光協会も予算でやっている訳でしょう。自分に還元をする方法がないので、働いただけ働いたものが自分に帰って来なければ本気になって働かない訳です。そうした中心的な団体を作る必要があるのではないかと云う事が痛感される訳です。

〈神田〉秋葉山に子供の為にブランコを作ると云うことは、すぐ作れるんですか。市有池もあるんでしょうが。

〈市長〉かつては私有池であり思い切った施設は出来ませんでしたが、今は附帯しの方は一部市有池に寄附をして貰っております。大きな面積ではありませんが、ブランコや休憩所位は作れます。

〈神田〉設備は出来る訳ですね。桜の木が植えてあるところは。

〈市長〉金をかけなければならないと云うことと番人もやはり置かなければならないんです。桜の木を持って行ったり休憩所の板を外したり柱を持って行ったりされるんですから。

〈長谷川助役〉秋葉山の保存協会みたいなものを作ってもらえば良いんですがね。

〈神田〉もうすこし市民と密接な関係のあるような大きな機を作るべきですよ一部のものの金や名誉の為にやっているのは足が池についていないのじゃないかと思うのです表向きはでなくてはすぐやろうじゃないかと云う事がきまるが、地味な仕事は誰も手を出さないんですね、やはりそれではいけませんから皆の気持を総合して協会であろうが会社であろうが作って市と表裏一体で持って行く事が一番今切実な問題ではないかと思うんです。

〈長谷川助役〉秋葉山の金は皆出したがっているんです。出しても簡単に使われてしまうじゃないかと云うことの気持があるので、ひかえているんですが、金を生かして使うか死して使うかと云う事で今までの観光協会のやりかたを見ていると信頼をするに価しないと思うんです。

考えてほしい都市美

金融には裏付とネバリ

〈山口〉市になってから三、四年になるが、街の美観上ガンギを、これは経費の問題になりましょうがマチマチでしょう。あれはどうにもならないでしょうかね。

〈関川〉新津の町は奥行きが狭いと言われているが銀座でも、古町でも裏通りが完備をしているんですが、新津の裏通りは袋町になっているので、そう云う点をある程度やって貰ったら良いと思います。

〈市長〉都市計画事業をだんだん、伸ばして行くつもりですが。

〈遠藤〉市が豊かにならなければなにも出来ないんです、早く儲けるふんべつをしてやるべきですよ。それと早く仕事をやると云う事が一番でしょう。我々は仕事をやり出したら時間もかまわないでやるんですが、それがこの町には抜けているんではないでしょうか。

〈神田〉馬鹿になってさわくようなのがいなければ出来ないんですよ。

〈酒井〉大体実行慾よりも議論が余計過ぎるんですかね。舟頭が多いんですね。それとこう云う消費都市は結構日金が入ってそれでやってゆけるから大きな仕事が起きなくなっている。

〈佐藤〉わざわざ、面倒くさいことをしなくても大体一人一人でやってゆけるからですね。

〈遠藤〉儲けようとする気持がうすいんですね。

〈酒井〉銀行でもそうですね。もうすこし押せば金を出そうと思うんですが、そこまで押さないんですね。上越の人は借りようと思ったら何日でも動かないんですが、そう云う気魄がここは足らないんですね。

〈山口〉自分の力に自信がなければ出来ませんね

〈酒井〉こう言われたらああ言おうと云うような準備万端整えて来て相手を納得させるようにやるんですよ。ここはそう云う気魄がないんですよ。そんな面倒なものならば借りなくとも良いと云うことになってしまうんです。ねばりが足りないのですね。

〈佐藤〉それだけ裕福なんでしょうかね。馬鹿なんでしょうかね。

〈市長〉まだ問題が多いようですが、この辺で速記をとめさせて頂きますありがとうございました